

インフルエンザ予防接種を受けられる方へ —令和4年度—

月	日 ()	受付時間	午後3時00分 ~ 午後4時00分
		接種開始	午後3時30分~
		受付及び接種場所	佐渡総合病院2階 講堂
		予約変更連絡先	健診センター (63-6324)

▶当日持参していただく物

- ・予診票 (必要事項を記入してお持ち下さい)
- ・接種券 (65才以上の方と、60~64才の方で、心臓疾患・腎臓疾患・呼吸器疾患で、身体障害者1級に該当する方で、佐渡市に申請した方のみ)

- ※ 肘の上まで、まくり上げられる服装でおいで下さい。
- ※ 当院の口座振替を登録していて、接種料金を口座から引き落としたい方は、会計の際に申し出てください。
- ※ 生活保護世帯は、佐渡市に申請すると接種券が発行され無料となります。
必ず接種前に佐渡市役所へ申請して下さい。

●インフルエンザ予防接種の副反応について

局所の発赤、腫れ、痛みなどがみられることがあります。また、まれに発熱、悪寒、頭痛、倦怠感などがありますが、通常2~3日で消失します。高熱が出る、だるいなどの困る症状があれば、病院受診をお願いします。

重大な副反応として、まれにショック (冷汗、めまい、顔面蒼白、手足が冷たくなる、意識消失)、アナフィラキシー (全身のかゆみ、蕁麻疹、のどのかゆみ、呼吸困難) などが現れることがあり、そのほとんどは30分以内に生じます。その他、急性散在性脳脊髄炎 (発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害など)、けいれん、ギランバレー症候群 (両手足のしびれ、歩行障害など)、肝機能障害、ぜんそく発作などの重篤な副反応が認められることがあります。

●インフルエンザ予防接種を受ける際、注意を要する者

1. 明らかな発熱 (37.5度以上) を呈している場合
2. 風邪のひきはじめだと思われる場合
3. 重篤な急性疾患にかかっている場合
4. インフルエンザの予防接種で、異常な副反応を呈したことがある場合
5. 卵・鶏肉・その他鶏に由来のある物に対してアレルギーを呈する恐れのある場合

●予防接種後の注意

1. 接種後30分は副反応が出やすい時間です。病院内にいるなどして、様子観察をお願いします。局所の異常な反応や体調の変化、さらに、高熱やけいれん等の異常な症状を呈した場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。
2. 接種後24時間は副反応の出現に注意しましょう。
3. 接種当日の入浴は差し支えありません。注射部位をこすらないようにしましょう。
4. 接種当日の激しい運動や大量の飲酒はやめましょう。